

平成24年度沖縄女子短期大学 免許状更新講習「いきいき白ゆり講座」
選択領域「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」に関する免許状更新講習

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	主な受講対象者	受講料	受講人数
沖縄女子短期大学	すぐ役立つ！英語活動の理論と実践	本講義は、児童英語における「理論」と「実践」の2部構成となっており、基礎的な知識・理論の習得とそれらの実践化を目指すものである。特に小学校における「英語活動」の必修化に対応すべく、指導プランの立案から、Classroom English(＝授業で役立つ主な英語フレーズ)、及びEnglish Activities(＝英語活動)に関するアイデアの紹介など、授業で役立てれる内容を中心に扱う。	又吉 斎 (非常勤講師)	6時間	平成24年8月8日、 平成24年8月9日	小学校教諭	7,000円	20人
沖縄女子短期大学	教科 国語 「読書へのアニメーション」	「読書へのアニメーション」は、スペインで生まれた読書教育法である。「アニメーション」という言葉は、スペイン語で活性化すること、躍動することという意味である。「読書アニメーション」は、子どもの読む力を引き出す教育活動であり、読書教育の充実を図るものである。本講座は、多くの指導事例を研究し、小学校での実践を目指すものである。	上運天 洋子 (児童教育学科非常勤講師)	6時間	平成24年8月8日、 平成24年8月9日	小学校教諭	7,000円	30人
沖縄女子短期大学	算数科における 「言語活動の充実」と「活用力育成」について	算数科の課題を解決するための基礎・基本となる言語活動とは何か、言語活動を充実させるためにはどのような思考活動があるのか、配慮することは何かについて理解を深める。	濱比嘉 宗隆 (児童教育学科教授)	6時間	平成24年8月8日、 平成24年8月9日	小学校教諭	7,000円	40人
沖縄女子短期大学	児童の心理の理解を深める	幼児教育の現場で必要な幼児、児童の心理について概説する。また、沖縄県の幼児教育の課題や発達障害についても考察する。	金城 靖子 (児童教育学科准教授)	6時間	平成24年8月8日、 平成24年8月9日	幼稚園教諭	7,000円	20人
沖縄女子短期大学	運動学習と指導の心理学	本講義では、前半の部分は運動学習に着目し、これまでの運動心理学において明らかにされてきた運動指導に関する内容から、運動学習の捉え方、運動上達の仕組み、運動学習の効果的な練習と指導について行う。後半は新たな運動の心理学について行う。	小橋川 久光 (児童教育学科教授)	6時間	平成24年8月8日、 平成24年8月10日	小学校教諭	7,000円	20人
沖縄女子短期大学	学級経営	現在、少子化、地域社会における人間の希薄化が進み、学校内でも、望ましい人間関係・社会性等が身につけにくくなっているのが現状である。 本講座では、自分のよさ、個性を十分に生かしながら、多様な集団との関わりの中で望ましい人間関係を学び、協力してよりよい学級づくりが小学校で実践できることをめざす。	桃原 亮昌 (児童教育学科教授)	6時間	平成24年8月8日、 平成24年8月10日	小学校教諭	7,000円	30人
沖縄女子短期大学	子ども健康学	子どもの心身発達を理解するとともに、めまぐるしい社会情勢の中で子どもの発達を保障し、見守る養育態度の基礎を十分に身につけることが大切である。さらに、子どもが自ら健康生活を実践できる生活習慣形成を家庭と連携して支援できるようにしていきたい。	伊藤 佐陽子 (児童教育学科専任講師)	6時間	平成24年8月8日、 平成24年8月10日	幼稚園教諭・ 小学校教諭	7,000円	20人
沖縄女子短期大学	子育ての支援	本講座のテーマは、改訂幼稚園教育要領にうたわれている「子育ての支援」とする。こどもたちの安心、安全で自由な生活を守るために、幼稚園の役割とは何か、そのために、幼稚園は地域とどのように繋がるかという観点から子育ての支援について考える。実践事例を通して、幼稚園全体の教師間の協力体制を基盤にした、他の幼稚園・小学校や保育所・児童相談所等、地域のボランティア団体や近隣住民との連携について理解することを目的とする。	砂川 麻世 (児童教育学科 准教授) 上原 健二 (児童教育学科 准教授)	6時間	平成24年8月8日、 平成24年8月10日	幼稚園教諭	7,000円	20人

平成24年度沖縄女子短期大学 免許状更新講習「いきいき白ゆり講座」
選択領域「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」に関する免許状更新講習

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	主な受講対象者	受講料	受講人数
沖縄女子短期大学	教科 社会 新しい学習指導要領が求める社会科学習 ～学びが広がる地図や地球儀の活用とカルタづくり～	小学校「社会科」改訂にあたり、「47都道府県の名称と位置、世界の主な大陸と海洋、主な国の名称と位置、我が国の位置と領土」などの学習や生活の基盤となる知識についての学習内容の改善・充実が求められた。この改訂の趣旨を踏まえ、前半は地図についての基礎・基本と各学年に対応した地図と地球儀の取り扱いについて講義・演習し、児童への指導法を検討する。後半は、社会科学習における「カルタづくり」とその指導法を検討する。	真栄田 義勝 (児童教育学科非常勤講師)	6時間	平成24年8月8日、 平成24年8月10日	小学校教諭	7,000円	24人
沖縄女子短期大学	生涯学習概論	生涯学習についての理解を深め、生涯学習社会における学校教育と社会教育の連携融合の実践について学ぶ。また、本県における生涯学習の動向と課題についてふれる。	津留 健二 (児童教育学科教授)	6時間	平成24年8月8日、 平成24年8月10日	幼稚園教諭・ 小学校教諭	7,000円	30人
沖縄女子短期大学	ICT教育	本講座はコンピュータを活用し、授業実践に役立てるものである。その方法として、1. PowerPointを使ったプレゼンテーションの基礎的技能を身につけ、研究発表等での資料作成に役立てる。2. PowerPointを活用したフラッシュ型教材の作成方法を実践的に学ぶ。3. Excelのピボットテーブル機能を使ったアンケート集計の方法を実習する。4. 学校現場でのICT機器の活用方法について考える。	渡久地 啓 (総合ビジネス学科准教授)	6時間	平成24年8月9日、 平成24年8月10日	幼稚園教諭・ 小学校教諭	7,000円	20人
沖縄女子短期大学	教科 音楽 成長期における音楽の持つ役割と実践	子どもたちは身体の成長に伴って、音楽の感じ方も広がる。特に、幼小期においては、身体を動かしリズムを表現するのが得意である。指導者として音楽の持つ影響力を考える必要があり、その為の技術向上を、具体的に、声(歌)、楽器(身体)等を用いて、アンサンブルの指導法を実践を通して提案すると共に五感の広がりを考え活用方法を考察する。	小波津 美奈子 (児童教育学科准教授)	6時間	平成24年8月9日、 平成24年8月10日	幼稚園教諭・ 小学校教諭	7,000円	20人
沖縄女子短期大学	児童文化論	幼児・児童期の精神世界と深いかわりを持つ児童文化は、一般的に大人がつくり出した子どものための、子どもにとっての文化的連鎖および子ども自身が作り出した文化の総称として使われる。本講座では①児童文化財(児童文学・絵本・紙芝居・人形劇等)②児童文化活動③児童文化施設等について沖縄県や他県の状況にもふれながら特に保育・教育現場で児童文化財が効果的に活用できるよう具体的な教材・教具を取り上げながら学習していく。	鎌田 佐多子 (児童教育学科 教授)	6時間	平成24年8月9日、 平成24年8月10日	幼稚園教諭・ 小学校教諭	7,000円	25人
沖縄女子短期大学	教科 図工・造形 「感性」を大事にする造形・表現活動を進めるために	新幼稚園教育要領及び小学校学習指導要領図画工作科の目標に「豊かな感性」・「感性を働かせながら」という文章が新たに加えられた。それは幼児や児童の感覚や感じ方などを一層重視することを明確にするために示している。「感性」「豊かな感性を育む」という視点に立ち、講義・実技演習を通して受講生と共に指導の方法、技術を考えていく。	玉城 哲人 (児童教育学科准教授)	6時間	平成24年8月9日、 平成24年8月10日	幼稚園教諭・ 小学校教諭	7,000円	30人

平成24年度沖縄女子短期大学 免許状更新講習「いきいき白ゆり講座」
選択領域「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」に関する免許状更新講習

開設者名	講習の名称	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	主な受講対象者	受講料	受講人数
沖縄女子短期大学	教科 理科 理科教育における環境教育と環境倫理 ～知的好奇心と実感を伴う理解～	1. 新学習指導要領および移行期の理科における環境学習について実感を伴う理解をどのように身につけるかを学ぶ。2. 児童の日常生活の中での環境経験から科学的な見方や考え方を育むためにどのような経験をしているか子どもの実態把握について考える。3. 自然に親しむことと赤土流出等の沖縄の環境問題と理科における道德教育について考える。4. 理科好きな子どもたちを育てるために科学や理科の魅力について考察する。	稲福 純夫 (児童教育学科教授)	6時間	平成24年8月9日、 平成24年8月10日	小学校教諭	7,000円	20人
沖縄女子短期大学	幼児理解と指導法	乳幼児期からの発達や生活の連続性を踏まえつつ、幼児の今日的課題を明確に捉えていく。そこから、今の、幼児教育・保育に指導の背景となる専門的知見、指導の方法・技術等を学ぶ。保育内容における養護と教育の一体性、幼児の内面理解から表現理解、集団活動へと展開する学びの連続性等を具体的に学ぶ。	平田 美紀 (児童教育学科 非常勤講師)	6時間	平成24年8月14日、 平成24年8月15日	幼稚園教諭	7,000円	20人
沖縄女子短期大学	「自身の成長を園児の成長に」 ～他者を知り、自己理解を促す～	本講習では、参加される保育士または幼稚園教諭自身の内的向上を目的として段階的エンカウンターグループと解決思考アプローチを用いて「他者を理解することで自身をより深く理解する」という趣旨を基本に自己開示、傾聴、共有、意見交換を活発的に実践する。	石垣 愛一郎 (児童教育学科 非常勤講師)	6時間	平成24年8月8日、 平成24年8月9日	幼稚園教諭	7,000円	20人
沖縄女子短期大学	総合的な学習 ～ふる里・沖縄の歴史とその文化～	学習指導要領社会科・総合的な学習内容として郷土の世界遺産群を中心に、沖縄の歴史・文化に触れ沖縄の来歴を深く理解する。また、その意味は限りなく深く、郷土沖縄を愛することにつながり、ひいては国際理解教育に結びつくことを理解させる。郷土を深く知ることは、そうして初めて世界の国々をより深く理解することができるからである。	西村 貞雄 (琉球大学名誉教授)	6時間	平成24年8月9日、 平成24年8月10日	幼稚園教諭・小学校教諭	7,000円	20人